

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	傷病者を狭い家屋からバックボードで搬送する際にバランスを崩し落下させそうになった事案
3. 体験した事例の中心的要素	狭い場所であったことから、頭部側と足部側各1名での搬送であった。その後、狭い場所を通過したため頭部側2名になり搬送し、階段を下っていた際にバックボードのバランスが傾き、傷病者を落下させそうになったもの。
4. 体験した事例の原因・理由	コミュニケーション不足であると指摘を受け、再度隊内で検討した結果、お互いに声掛けは行っていた。このことから次のとおり原因を再考した。 ・バックボードは持ち手部分の上方に傷病者が存在するため、体重が重く大柄な傷病者を乗せるとバランスが不安定になりやすいこと。 ・体重が重く大柄な傷病者をバックボード上に乗せると、持ち手の部分が傷病者の身体に覆われやすく、持ち手の部分に制限を受けること。

【体験した事例の直接的な原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。(大丈夫だろうと思った。)
------------------	------------------------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	令和5年9月10日 午後3時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外: 狭い屋内から屋外へ出た場所
4. 体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させそうになった。
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	重傷の怪我をしていた(させていた)だろう
6. どのようなことが起きたのか(起きそうになったのか)	墜落・転落
7. 事例体験時の活動	救急現場活動中期
8. (7の活動中)どのような作業中に発生したか	搬送中
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）



○当事者A	年齢[22]歳、勤続年数[2]年、現場経験年数[2]年、階級[消防士] 同様の活動 [頻繁]、任務 [隊員]
○当事者B	年齢[48]歳、勤続年数[26]年、現場経験年数[26]年、階級[消防司令補] 同様の活動 [頻繁]、任務 [車長]
○当事者C	年齢[49]歳、勤続年数[30]年、現場経験年数[12]年、階級[消防司令長] 同様の活動 [1年に数度]、任務 [車長]
○その他(当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。



	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	A及びCが	Aが頭部側Cが足部側で狭隘な場所を、 傷病者をバックボードに乗せて搬送	
経過2	A及びCが	狭隘な場所を通過	
経過3	Bが	頭部側を2名で持つためバックボードを保持	
経過4	A、B及びCが	3名で搬送中にバックボードごと傷病者が 左へ傾いた	
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

【その事例発生時の状況について】



- 事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？
- ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

体力、反射神経等身体能力が優れていた 集中力、注意力があった

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	はい
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

--

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

--

○装備・資機材の対策について

--

○活動環境の対策について

--

○指揮・情報伝達の対策について

--